

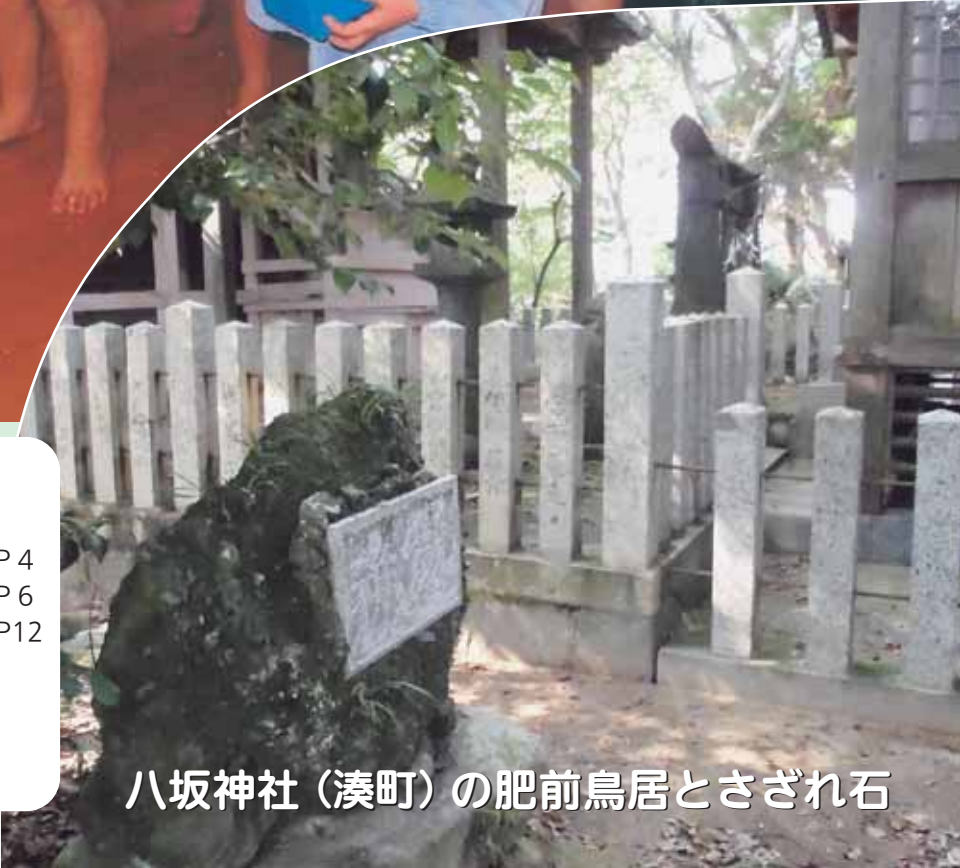
唐津市 ★★★★★★

# 議会だより

第49号 (平成28年2月1日)



節分の豆まき (唐房保育園)



八坂神社 (湊町) の肥前鳥居とさざれ石

## 目次

- ・平成27年度12月補正予算 ..... P 2
- ・議案質疑 ..... P 3・P 4
- ・常任委員会審査報告 ..... P 5・P 6
- ・一般質問 ..... P 7~P12
- ・一般質問・意見書(要旨) ..... P13
- ・全員協議会報告・条例制定ほか ..... P14
- ・特別委員会報告 ..... P15
- ・現地調査・編集後記 ..... P16

# 平成27年度12月 唐津市一般会計補正予算

## 19億9,781万3千円（累計705億7,101万4千円）

補正の概要は、次のとおりです。

### を可決しました！



#### 【総務費】

- ・ 市内情報化推進費 825万6千円
- ・ 選挙管理委員会事務費（選挙権年齢の18歳への引き下げに伴うシステムの改修） 121万9千円
- ・ 響創のまちづくり基金積立金（モーターボート競走事業収益金分） 2億円

#### 【民生費】

- ・ 国民健康保険特別会計繰出金 2億9,796万3千円
- ・ 老人福祉施設スプリンクラー等整備費補助金 299万円
- ・ 放課後児童クラブ施設整備費 2,428万4千円
- ・ 切木保育所・高串保育所民営化事業補助金（債務負担行為）



#### 【衛生費】

- ・ 唐津赤十字病院移転事業費補助金 12億7,256万6千円
- ・ 災害等医療救護活動資材倉庫設置事業費 2,328万1千円

#### 【農林水産業費】

- ・ 県営土地改良事業負担金 1,851万9千円
- ・ 唐津湾海岸侵食対策調査事業負担金 216万6千円
- ・ 県営漁港事業負担金 900万円

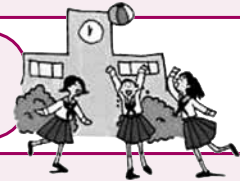


#### 【土木費】

- ・ 道路維持改良費（緊急に実施が必要な市道の維持補修） 1億2,379万円
- ・ 浦田線道路改良費（事業の進捗を図るため、補償費等を追加） 1,048万円
- ・ 県営港湾事業負担金 1,149万円
- ・ 県営街路事業負担金 667万5千円

#### 【教育費】

- ・ 文化振興費（九州さが大衆文学賞表彰式開催補助金ほか） 96万7千円



#### 【災害復旧費】

- ・ 平成27年災害農地・農業用施設復旧費 2,800万円
- ・ 平成27年災害林業施設復旧費 1,780万円
- ・ 平成27年災害土木施設復旧費 1,126万円

#### 《特別会計》

##### 【国民健康保険特別会計】

- ・ 国庫支出金等過年度分返還金 1億7,573万4千円

##### 【介護保険特別会計】

- ・ 国庫支出金等過年度分返還金 148万5千円

##### 【有線テレビ事業特別会計】

- ・ 有線テレビ運営基金積立金 5,036万円

##### 【モーターボート競走事業会計】

- ・ 事業収益（事業収益を上方修正するもの） 1億9,972万7千円
- ・ 設備改良費（映像システム等のデジタル化を行うもの） 3億9,376万5千円

暮らしを守る  
予算です！







## 議案質疑

提出された37件の議案に対して各会派から9名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

### 議案第140号 平成27年度唐津市一般会計補正予算

#### 1. 総務費「庁内情報化推進費」…… 825万6千円

**質疑** この時期に補正することになった理由は。

**答 弁** 平成27年度の当初予算要求までに、中間サーバー・プラットフォームの整備にかかる全体経費の額が確定しておらず、補正を行うもの。

**質疑** 特定個人情報保護評価とは。

**答 弁** 「特定個人情報保護評価」は、マイナンバー法第26条及び第27条に基づき、特定個人情報の漏えいその他の事態の発生に関する評価を実施し、これらの事態の発生を抑止することを目的とするもの。また、自治体が講ずべき措置を定めた指針を作成し、国の基準に則り公表することとなっている。

#### 2. 総務費「響創のまちづくり基金積立金(モーターボート競走事業収益金分)」…… 2億円

**質疑** 響創のまちづくり基金の積み立て状況は。

**答 弁** ボートレース競走事業収益金2億円と合わせて、42億7,666万3,884円となる。

**質疑** モーターボート競走事業収益分2億円は具体的にどのような事業に使うのか。

**答 弁** 体育施設整備費や公民館等施設整備費、桃山天下市などの観光物産施設の管理費など、15施設の財源として、約1億9千万円を活用する。

#### 3. 民生費「国民健康保険特別会計繰出金」…… 2億9,796万3千円

**質疑** 平成30年度の国保の都道府県化に向けた財政計画について。

**答 弁** 平成26年度末の時点で9億2,500万円の累積赤字を抱えている。財政健全化の努力を続け、モーターボート競走事業の収益金を含む一般会計より繰り出し、毎年2億円程度の黒字化を目指して、累積赤字の削減を行う。

#### 4. 民生費「放課後児童クラブ施設整備費」…… 2,428万4千円

**質疑** 予算措置の経緯は。

**答 弁** 平成27年から対象年齢が小学6年生まで拡充され、鏡山小学校の既存施設では小学2年生以上の受け入れが不足するため、専用施設の改修を行うもの。

**質疑** 改修内容と旧JA鏡支所までの移動手段は。

**答 弁** 1・2階をフローリングの専用室に改修し、トイレ、足洗い場、公共下水道への接続等。交通量が多く歩道のない箇所もあり、児童数も多いことからマイクロバスでの移動を考えている。

#### 5. 農林水産業費「唐津湾海岸侵食対策調査事業負担金」…… 216万6千円

**質疑** 対策工法の検討は。

**答 弁** 唐津湾海岸侵食対策検討委員会で、事務局が提案するいくつかの対策工(案)、モニタリング手法(案)を検討し、地元の意見を聞きながら、委員会の最終案を決定する予定。

**質疑** 事業計画は。

**答 弁** 市が管理している浜崎漁港地区については、最終案を県の協力を仰ぎながら、国の補助金を活用して事業に着手する。

#### 6. 土木費「道路維持改良費」…… 1億2,379万円

**質疑** 今回の補正予算の目的と工事の発注時期は。

**答 弁** 1億円は工事発注の平準化を図るもので3月までに発注し、繰り越すことにより、4月以降に工事を行い、7月頃までに工事を完了させたい。その他の舗装補修などの予算は、緊急性の高い箇所から随時発注したい。

## 議案第148号 平成27年度唐津市有線テレビ事業特別会計補正予算

質 疑 平成26年度の収支の状況は。

答 弁 剰余金は、5,036万1,777円となっている。この剰余金を繰越金とし、有線テレビ運営基金に積み立てる。

質 疑 今後の設備改修計画と基金の推移は。

答 弁 改修費用については、伝送路、センター設備など、現在の伝送方式で更新する前提での試算では、仮に平成29年度から大規模改修を始めるとすれば、平成31年度からは基金も底をつき、一般会計からの繰り入れや料金改定が必要になると考える。平成26年度の現在の基金残高は、4億610万4,613円である。今後の大規模改修に向けて、平成27年度に伝送方式などの調査業務を委託しており、平成28年度中に方針を決定していきたい。

質 疑 改修に伴う市民負担の考え方は。

答 弁 料金改定については、地理的な特殊要因もあるため、日々進歩している放送技術の動向を注視しながら、有利な起債や補助金等の活用を検討するとともに、関係部署と連携しながら、可能な限り市民の負担を増やさないで済むような方法を模索したい。

## 議案第153号 平成27年度唐津市モーターボート競走事業会計補正予算

### 1. 事業収益 1億9,972万7千円

質 疑 収益の上方修正額は。

答 弁 年間発売額が当初予算に比べて6.1%増額になる。それに伴い1億9,972万7千円が事業収益増となる。

質 疑 発売額が増額になった要因は。

答 弁 電話投票及び場間場外発売の売上が大きく増加している。

質 疑 平成27年度の利益剰余金の処分は。

答 弁 利益剰余金として9億7,369万5千円を見込んでいる。2億5千万円を一般会計に繰り出し、残りは建設改良積立基金に積み立て、平成28年度以降に計画している施設改修費に充当する。

### 2. 設備改良費 3億9,376万5千円

質 疑 映像デジタル化の改修工事の目的は。

答 弁 映像デジタル化により、他場との映像格差をなくし、既存ファンを繋ぎ止め、さらに新規ファンの獲得を目指す。

質 疑 改修期間及び今後の活用は。

答 弁 改修の期間は、平成28年1月から9月までを予定。活用については、デジタル化により鮮明な映像配信が可能となり、ボートレースファンにより魅力的な情報を発信することで売り上げ向上につなげたい。

## 議案第165号 唐津市ふるさと会館の指定管理者の指定について

質 疑 選定の経緯は。

答 弁 指定管理者選定委員会において公募することを決定し、担当部署及びホームページにおいて、募集要項の配布、申請書（応募書類）の受付をし、指定管理者選定委員会分科会において審査を行い、候補予定者を決定し、最後に指定管理者選定委員会において審査を行い指定管理者候補者として選定した。

質 疑 選考基準は。

答 弁 提出された事業計画書やプレゼンテーションの内容をもとに、審査項目である①施設の設置目的に関すること、②効率性の向上に関すること、③施設の管理に関すること、④収支計画に関することの4項目について評価を行い、得点が高かった応募事業者を指定管理者候補者として選定。

質 疑 現在の従業員の雇用は。

答 弁 提出された事業計画書に「現在の従業員は、継続して雇用することを前提とする」と記載されており、指定管理者選定委員会分科会でも確認をしている。

# 常任委員会審査報告

議長より常任委員会ごとに付託された案件について審査しました。

## 12月 定例会



### 総務教育委員会

◎唐津市有線テレビ事業特別会計補正予算  
【質問】基金の推移と民間事業者への乗り換えの件数は。  
【答弁】平成24年度までは赤字であったが、25年度に料金改定を行い26年現在で基金額は4億610万円、民間事業者への乗換えは27年11月現在で（窓口把握分）534件である。  
【質問】今後の事業計画と民間事業者との話し合いは。  
【答弁】仮に平成29年から大規模な工事に入った場合は31年に基金が底をつくが、将来は全線、光ファイバーになると考えられる。起債や補助金等の活用を検討し、民間事業者と協議しながら、格差がないよう設備投資をしたい。  
◎唐津市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例制定について  
【質問】職員再任用と嘱託職員についての考え方は。  
【答弁】採用試験を迎えるに当たり、意向調査をしている。年が明けて再度意思確認を行い、嘱託や再任用による配置を行っている。  
【質問】職員数は今が限度というが、今までの財政計画はどうなるのか。  
【答弁】健康状態、事務量の増加により今の職員数が限度と思われる。財政計画も職員数の変化により、従来の計画を見直すことも必要と考える。  
◎相知中学校校舎大規模改造建築工事請負契約締結について

【質問】総合評価方式により決定という事だが、技術評価が高い業者が有利になるのでは。  
【答弁】今年度から手持ち工事を評価に加え、業者が偏らないようにして効果は上がっているとの認識している。  
【質問】業者間の組み合わせにより有利なところが出てくるのでは。  
【答弁】共同企業体の組み合わせは、各企業に任せており指導は行っていない。この一年をみると全体に行き渡っていると感じている。  
◎東城内駐車場の指定管理者の指定について  
【質問】指定管理者の決定要件は今のままでいいのか。  
【答弁】条例の2条で原則公募としているが、但し書きで公募によらない場合の規定を3項目挙げている。公募の場合は各応募者に対する審査を行うが、審査基準に地域貢献という項目がないので、追加を検討したい。  
【質問】定期的な収支報告会、運営協力会議を設けるとあるが。  
【答弁】新規の応募者は実績がないので対象ではないが、現指定管理者に対してはモニタリング評価を実施し、収支報告書や実績等を勘案しながら、選定時に加点・減点を行い採点に反映させている。  
《現地調査》  
・ 材木町駐車場（材木町）  
・ 東城内駐車場（東城内）  
・ 大浦棚田展望台（肥前町）

### 産業経済委員会

◎唐津湾海岸侵食対策調査事業負担金  
【質問】浜崎海岸の侵食が目に見えて進行しているが対策は。  
【答弁】玉島川浚渫の砂を養浜して対応。今後どの様になるか観察中である。  
【質問】長期、短期に分けた対応が必要では。  
【答弁】長期的には、原因をシュミレーションで想定し、それを取り除く対策工法の効果については長い観察期間が必要である。短期的には、一部崩壊している場所については随時補修していく。  
◎議案第165号唐津市ふるさと会館の指定管理者の指定について  
【質問】施設本来の目的は。  
【答弁】地元の拠点、情報発信の場である。地元の方々と協力し、発信していくのが理想。公募の場合は、地元業者限定には出来ない。今後庁内で協議し、地元貢献度・点数配分・選定の方法等を検討していく。  
【質問】市外の業者であるが、ヒヤリング等での印象は。  
【答弁】地元と協議し協力して行きたいとのこと。行政が中に入っ指導していく。  
◎議案第169号唐津市鯨組主中尾家屋敷の指定管理者の指定について  
【質問】入場者の推移と今後の活用計画は。  
【答弁】平成23年度が2万2千488

人、平成26年度が1万1千410人と、減少しているのが現状である。指定管理者候補は、捕鯨の研究、中尾家を活用したイベント等を計画されており、現在より活用した中でアピール出来るものと考えている。  
◎ポートルースからの四半期ごとの実績報告について  
【質問】売上収益が伸びているが、全国的な事なのか。  
【答弁】全国的には伸びていないレース場もある。ただ、電話投票は全場伸びている。  
【質問】全国の中で唐津の収益が伸びている要因は。  
【答弁】モーニング・ナイターレースが伸びている。特にモーニングレースの伸びにより収益増となっている。全国で三場がモーニングに取り組んでいるが、他場より早い時間に開催することにより、伸びにつながっている。ただ、電話投票・モーニングも伸び続けていると考えていない。他のレース場でもモーニングに取り組む事も想定し、5ヶ年の収支計画では、1年間の収益を2億5千万円程落す形にしている。  
《現地調査》  
・ 唐津市玄海海中展望塔（鎮西町）  
・ 唐津市名護屋城茶苑「海月」（鎮西町）  
・ 唐津市鯨組主中尾家屋敷（呼子町）



## 都市整備委員会

### ◎道路維持改良費

**質問** 道路修繕の箇所数は。  
**答弁** 平成26年度決算で171件。今年度は、既に11月末で247件の修繕を行っている。

**質問** 補正の理由は。

**答弁** 4月の機構改革により、「道路環境パトロール室」が新設され、市道の補修が必要な箇所の早期発見など、きめ細かな対応をしており、適正な道路維持管理のための修繕費等が不足したため。

### ◎浦田線道路改良費

**質問** 事業概要は。

**答弁** 蔵木本山区の生活関連道路で、全体延長は236m。平成25年度から着手し、30年度までに完了予定。

**質問** 補正理由は。

**答弁** 来年度に残りの移転補償2件を予定していたが、その内1件が了承されたため。

### ◎県営港湾事業負担金

**質問** 事業概要は。

**答弁** 県が実施する港湾整備事業の負担金で、唐津港が3事業、呼子港の1事業となる。

**質問** 今年度の内容は。

**答弁** 唐津港については、フェリーターミナル横の埠頭用地の舗装及び長寿命化対策として、防波堤の腐食対策。また、緑地等の整備に伴うデザイン専門家会議の運営費など。

呼子港は、海岸保全事業として、昨年度まで実施した家屋の事後調査と事後補償を行う予定。



市道狩川中央線（七山）

### ◎県営街路事業負担金

**質問** 県道大口佐志線3工区の進捗状況は。

**答弁** 平成21年度から27年度事業として、3工区268m区間として進められている。用地交渉が5件残っており、県で事業期間の延伸について手続中という事で、平成30年度完了を目指すとのこと。

### ◎災害復旧費

**質問** 災害復旧の内容は。

**答弁** 8月及び10月の豪雨により発生した災害で、河川2ヶ所、市道12ヶ所の災害復旧を行うもので、今年度発生した災害については完了する。

《現地調査》

- ・高虹市営住宅（浜玉町）
- ・市道狩川中央線（七山）
- ・大口佐志線（朝日町）

## 市民厚生委員会

### ◎国民健康保険特別会計繰出金

**質問** 県内一律の国民健康保険加入までに、一般会計から3年間で6億円の基準外繰り入れをして、最終年度が3億円の累積赤字が残る。この3億円は国・県の補助がなければ、一般会計から繰り入れるのか。

**答弁** 県の方針は、市町が責任をもって赤字の解消に取組むようにということ。財源を確保するには、医療費の抑制は大前提として、保険料を引き上げるしかないが、結果として残れば、一般財源にお願いするしかない。

**質問** 県内統一のメリットは。

**答弁** 財政の規模が大きくなるので、医療費が特殊な事情で多くかかる場合に、小さい市町では補いきれない部分を県の方から給付費に関しては全額来るようになる。

### ◎放課後児童クラブ施設整備費

**質問** 旧JA鏡支所の建物を購入し、改修するということが、新規に建てた場合との比較は。

**答弁** 新規に建てた場合は、用地購入費、施設整備費、一時的なプレハブの建物等で約1億円弱の設備投資が必要。

現在の建物を改修し、マイク口バスの委託料や、年間約160万円の借地料を払うので、試算では、15年以上、その建物を使うならば、新規に施設を建てた方が結果的に安い。



切木保育所（肥前町）

しかしながら、鏡山小学校もあと10年以内には、改築基準の55年を迎えるなかで、放課後児童クラブについても併せて検討をお願いし、想定としては、長くて10年の利用と考えている。

### ◎切木保育所・高串保育所民営化事業補助金

**質問** 切木保育所と高串保育所の統合は考えていないのか。

**答弁** 地元の検討委員会から地域性等もあり、今までの場所それぞれ残すとの検討結果を頂いており、現時点では、答申どおり現在の場所に残すことで進めている。

《現地調査》

- ・高串保育所（肥前町）
- ・切木保育所（肥前町）
- ・旧唐津農業協同組合鏡支所（鏡）

## 議会を傍聴してみませんか

12月定例会の傍聴者は、本会議延べ14名でした。次回の市議会定例会は3月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席（2席）も整備されています。

# 一

# 般

# 質

# 問

12月定例会の一般質問は、12月10日から15日の4日間で行われ、19名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。



山下正雄  
(志政会)

#### 財政について

**質問** 平成32年で合併特例がなくなる。影響は。

**部長** 普通交付税が15億円減少、合併特例債20、30億円活用できない。経常経費と投資的事業の削減が必要。

**質問** 削減はどうするのか。

**部長** 職員を減らすのは厳しい。公共施設の統廃合や民営化が必要。

**質問** 混乱しない様市民に理解してもらう為全公共施設の維持管理費を市民に公表すべきでは。

**部長** 本年度末までに白書を作成する。

**質問** 平成33年度からの財政運営の見通しは。

**部長** これから5年間で将来に向けた財政運営の道筋をつける。

歴史・文化の香るまちづくりについて

**質問** 城下町、唐津焼、高橋是清、曳山、食文化等唐津の特色を連携強化する歴史文化の政策を一貫して実行すべきでは。



唐津市役所本庁舎

**部長** 生涯心安らぐ歴史文化のまちを目指す。

**質問** 城内地区で利便性より「歴史を」との要望があったが。

**部長** 尊重していく。景観まちづくり検討委員会も発足し、ガイドラインやルールづくりを進める。

**質問** 中心市街地で最大の建物となる新庁舎は、外観・意匠を歴史文化を感じるものにすべきで、本気度が問われるが。

**部長** 市のシンボルとなる。今後検討される。

**質問** 高橋是清の国際性、不屈の精神を受け継ぐ青少年事業をすべき。

**部長** 青少年の国際交流事業を拡大していく。

**質問** 基本理念と違う事業がある。5年10年と強い信念で指導すべき。

**部長** 事業評価だけでなく政策評価もしていく。



江里孝男  
(志政会)

#### 厳木地区の振興策について

**質問** 厳木JA選果場跡地活用の進捗状況は。

**部長** 公共施設の機能再配置については、厳木地区全体での地域振興を念頭に考慮すべきで、建設場所については地域住民の意向を考慮したうえで決定していきたい。

**質問** 認定子ども園建設の方向性は。

**部長** 認定子ども園建設予定地は、敷地が狭いことや、道路状況が送迎時に危険である等の意見が多く再検討している。

**質問** 土砂災害警戒区域になっているが認定子ども園建設は大丈夫か。

**部長** 建物の制限はないが、災害情報の伝達や避難がいち早くできるよう警戒避難態勢が必要。

**質問** 厳木市民センターの建設の予定は。

**部長** 厳木市民センターについては、5年以内に住民の合意ができ、整備が終えることが可能とな

れば32年までに検討する。**質問** 施設の機能集約は、厳木地区のまちづくりの中で考えらるべきでは。

**部長** 公共施設については、既存の施設を集約した複合施設として、地域の核となる防災機能も兼ね備えた施設が望ましい。又公共交通網の整備も必要であり、このようなまちづくりプランを構築するためには、検討委員会を立ち上げ議論が必要。

**質問** JA跡地に公共施設、農協、郵便局及び認定子ども園などの複合施設を建設すべきでは。

**部長** 周辺の道路状況や防災上の課題など十分検討する必要がある。厳木市民センターを中心に、建替場所等地域住民の意向集約と合意形成を進めていきたい。



JA 厳木みかん選果場跡





伊藤 泰彦  
(清風会)

し尿処理施設について

**質問** 廃止した南部衛生処理センターの管理状況は。

**部長** 建物や設備は職員が巡回して点検している。敷地内の地下タンクにA重油とメタノールが残っている。

**質問** 危険物が残るこの施設を今後どうするのか。  
**部長** 早期に取り壊しができるよう関係部局と協議する。

**質問** し尿の処理量や収集世帯数の推移はどうか。  
**部長** し尿の処理量は5年前に比べ約18%、世帯数では約14%減少している。

**質問** 今後のし尿処理に対する市の考え方は。

**部長** 中部及び北部衛生処理センターの統廃合も含め検討したい。

唐津球場スタンド棟屋根補修について

**質問** 今後の対応は。

**部長** 平成28年度に予算計上し撤去及び新規設置する方向で検討している。

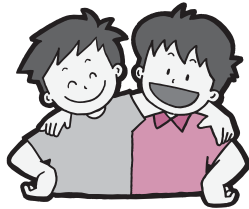
**質問** 唐津球場の今後の大規模改修との関連性は。  
**部長** 競技団体をはじめ、関係機関で検討委員会を開き、改修の内容、スケジュール、規模、財源等を検討する。

「夢の教室」について

**質問** 夢の教室の効果についてどう考えるか。

**教育長** 第一線で活躍するアスリートと触れ合い、子どもたちが刺激を受け将来への夢を膨らませるキャリア教育の視点から大変意義がある。

**質問** 今後夢の教室などの人材活用の方性は。  
**教育長** 国や県、各種団体が実施する事業を積極的に取り組むように指導する。



吉村 慎一郎  
(清風会)

マイナンバーについて

**質問** 通知カードから個人番号カードへの取得義務は。

**部長** 取得は義務ではなく、希望される方のみである。

**質問** 郵便局から返戻された通知カードは、どのようにして市民に受け渡すのか。

**部長** 受け渡し対策として、ホームページ、行政放送、ハガキ等を送付している。また、12月に限り毎週日曜日、本庁市民課において、受け取り体制をとっている。

**質問** 市に返戻された通知カードの保管期間は。

**部長** 国の事務処理要領によると、3ヶ月は保管することになっている。

本市においては、平成28年5月末まで保管し、その後廃棄処理を行う。

TPP対策としての農業基盤整備について

**質問** 各土地改良区の組合員数と面積は。

**部長** 上場土地改良区は

4981人、受益面積4217ha、浜玉畑総土地改良区は、750人、受益面積1118ha、鏡久里土地改良区は、768人、受益面積428haである。

**質問** 土地改良区の課題として、どのような施設更新があるのか。

**部長** 各土地改良区の課題として、揚水機、加圧機等の老朽化、宮の前水機場の老朽化、制水弁の老朽化が挙げられる。

**質問** 今回、国においてTPP対策として1000億円程度の補正予算が組まれているが、本市の対応は。

**部長** 今のところ国、県から具体的な事業内容が示されていないが、補正予算が組まれるとすれば、内容を十分確認し施設の補修更新に対応したい。



松浦川揚水機場



白水 敬一  
(公明党)

新年度予算編成について

**質問** 予算方針は。

**市長** 人口減少対策将来への必要なインフラ整備 財政運営の道筋

**質問** マニフェストの完遂は。

**市長** 37項目すべてを着手しており、完遂に向けて懸案となっている事案の解決を図っていく。

**質問** 祭り、イベントの各地の補助は支出元の一元化を図るべきだ。

**部長** 市民活動の支援制度としての効果等を検証し、補助支援制度の一元化を検討している。

TPP大筋合意への唐津市の対応・対策について

**質問** TPPの概要とその影響・その対策は。

**部長** 12か国アジア太平洋地域で関税を原則撤廃し、投資・知的財産等のルールを統一するもの。米牛豚肉海産物等について適切な対策がなければ深刻な影響が出る。対策としては米の流通量の調整や牛豚肉での畜産クラ

スター事業やマルキン事業の補てん率の増加等検討されている。

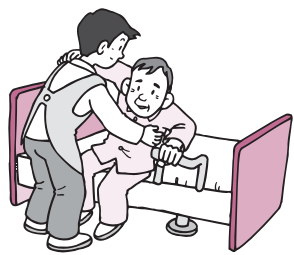
**質問** 各分野にわたる為TPP対策室の設置必要。  
**部長** 10月に事務連絡会議を立ち上げた。対策検討会議を立ち上げたい。介護職員の現状と確保対策について

**質問** 現在の介護施設と介護職員の現状と対策は。

**部長** 237の施設、市の調査では8割の事業所が職員不足。待遇改善と国の正規職員化への制度等の周知・指導で介護職員の安定に努めたい。

「その他の質問」

◎外国人観光客対応の「音声コードCode-EX」の活用について







青木 茂  
(志政会)

都市計画マスタープランで位置付けている「唐津みなとまち」再生計画の推進状況について

**質問** 現在の進捗状況は、

**部長** 具体的な内容として、12項目の事業がある。東港緑地では、平成30年に国の港湾合同庁舎が完成、来年春には耐震岸壁が完成予定。吉岐航路については航路利用者が、若干の増となつて

いる。歴史民俗資料館については、移転に当たつての調査検討が行われている。九電火力発電所跡地については、市・県・九電の三者で、跡地の活用に関する協定が締結された。

松浦川河口部の水辺の回廊については、松浦橋までの整備が着手されると考えている。大島市民の森再整備については、市民による竹木の伐採や清掃活動が、精力的に実施されている。

**質問** 耐震岸壁完成に伴い、客船誘致を積極的に

行うべきと考えるが、

**部長** 5月に最初の客船入港が決定している。世界を視野に入れ、上級クルースの客船誘致活動を積極的に実施したい。

**質問** 吉岐航路について、吉岐市との連携が重要と考えるが、

**部長** 早急に検討したい。

**質問** 県の重要文化財である歴史民俗資料館の今後の保存スケジュールは、

**部長** 国の庁舎移転後の平成32年度に、保存修理工事に取り掛かりたい。

**質問** 火力発電所跡地活用について、市の主体的考えが必要では、

**部長** 唐津市のまちづくりにとつて重要と考えている。

**質問** 大島市民の森の、活用についての方向性は、



大島市民の森からの唐津湾の眺め



志佐 治 徳  
(日本共産党 唐津市議団)

市長の政治倫理について

**質問** 昨年汚職事件の報告書が発表される前に、市長自身の『政治と金』

に関する事件が発覚した。原因は「法令遵守」の不徹底であったと考える。

**市長** 法の遵守は、法治国家であるこの国のルールだと思つて

いる。市長が法令遵守していれば、今回の事件は起きなかつた。公選法第199条に抵触すると報道された寄付を返した理由は何か。

**市長** 不適切なことを直さなければならぬという思いで返金した。

**質問** 先の選挙で市長陣営に不適切な事態が発生して、その誤りに気付かれた、選挙をやり直す気持ちはあるか。

**市長** 唐津の未来を大きく左右する事業が多く残されている。任期一杯、頑張らせて頂きたい。

**質問** やり直さないといいことだが、公選法第199条違反は最高「3年

以下の禁錮または50万円以下の罰金」とある。「認識不足」による「返金」がまかり通るなら、唐津市において今後相当の事件が、返金なこと

で無罪放免となる。選挙で、再スタートする事が最善の解決策だ。

**市長** 合併後10年、次のステップに向けて二度と事件を起こさない体質を作り上げる等々、今やらなければならぬことがたくさんある。



石崎 俊 治  
(志政会)

文化遺産の活用について

**質問** 今回、「唐津松浦墳墓群」が、新たに国の史跡指定を受けたと聞くが、どういった内容なのか。

**部長** 元々、葉山尻支石墓群が五〇年程前に国の史跡に指定されていたが今回これに加え、大友遺跡・森田支石墓群・桜馬場遺跡の3つが追加指定を受け、新たに「唐津松浦墳墓群」として国の史跡となつたもの。

**質問** 名称は、末盧国墳墓群とした方が、時代的に馴染むと思うが、

**部長** 末盧国墳墓群として要望していたが、文化庁の意向により決まった。

**質問** 新たな史跡として、説明板の整備や利活用等を考えるべきでは、

**部長** 説明板については、今年度から随時設置をしていく。又遺跡のPR冊子の作成や史跡探訪会等で利活用をしている。

**質問** 唐津焼の内外に向けた新たな振興策は、

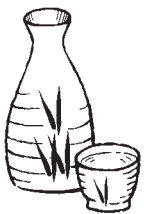
**部長** 物語をテーマに古窯跡に残る歴史ロマン、表情豊かな銘品の数々、食と器の縁結び等の情報を内外に発信する事業への取り組み、外国人向けには、英語版のホームページや窯元マップ等の作成に取り組んでいる。

**質問** 窯跡の保存整備や唐津焼美術館構想は、

**部長** 国史跡の窯跡については、平成二八年度までに基本設計をまとめる予定。美術館については基本構想に基づき設置に向け検討を進めている。

**質問** 唐津焼の振興には、役所内の担当窓口と全体的な組織が必要では、

**部長** 窓口については関係部署と協議をしていく。又全体的な組織化は、関係団体と協議をしたい。





浦田 関夫  
(日本共産党  
唐津市議員)

坂井市長の政治姿勢について

**質問** 企業団体から政治家個人への献金は政治資金規正法で禁止されている。坂井市長は自分が支部長の自民党支部に企業団体から献金を受け、5年間で1185万円の全額を市長の個人後援会に振り込んでいたのは「迂回献金」ではないか。

**市長** 法律を熟知していない。違法でない。

**質問** 市長の後援会長名で企業団体と個人の会費の振り込み先を指定している文章がある。熟知していたからできたことではないか。

**市長** 寄付を頂くときに分かりやすく表記した。

**質問** 公職選挙法で選挙運動費用の収支は原則「出納責任者」でなければならぬ。その出納責任者は入院していたにもかかわらず収支報告を市選管に提出したのは公選法に反するのではないか。

**市長** 出納責任者を病院

に訪ね説明し、支援者が代筆、押印は本人がした。



催開審査会を  
求めて署名する  
市民を政治倫理



笹山 茂成  
(志政会)

鷹匠の活用策について

**質問** 諏訪神社の鷹にまつわる歴史について。

**部長** 朝鮮半島から来た鷹使いの鷹が蝮に咬まれた死んだのを哀れに思った神様が浜崎に蝮が住む事が出来ない様にした。

**質問** 鷹匠の思いと現在のイベント活用などは。

**部長** 諏訪神社では10年前から秋季例大祭で鷹狩の訓練奉納をしている。

**質問** 鷹のポインタ君の農業などでの活躍は。

**部長** 有害鳥獣の駆除対策でカラスなどの駆除で一応の効果があっている。

**質問** 観光活用の展望と活用については。

**部長** 観光振興の取組でストーリー性のある集客拠点づくりに取り組んでいる。浜玉地域の歴史背景を活かし諏訪神社と鷹匠を結び付け付加価値を創出し興味を持たれる様に。観光未来塾チー

ムにて情報発信について提案がされている鷹をPRマスコットのひとつとして役割を担ってもらおう。唐津市陸上競技場の整備について

**質問** 陸上競技場が出来た経緯は。

**部長** 昭和43年に陸上競技場は開場している。

**質問** 競技場の公認は。

**部長** 平成12年から第3種公認になっている。

**質問** 投用の競技資材とトラックのコースや写真判定する証明などは。

**部長** 投用の資機材やトラックのコースや照明については早急に改善整備を出来るように務める。

**質問** 文化体育館や陸上競技場でのWiFi整備は。

**部長** WiFi環境整備をして行く。

唐津市陸上競技場



井本 敏男  
(志政会)

中山間地農業の確立について

**質問** 農業就業者の減少は、農地の保全に影響が生じているが、市はこの状況をどう捉えているか。

**部長** 担い手の減少は、地域農業の維持・発展に大きな課題を抱えている。集落営農組織の充実及び法人化に向けた取組が今後求められる。

**質問** 唐津市の遊休農地面積の現状で、中部・東部・西部地区それぞれの状況は。

**部長** 中部(旧唐津)は219ha、西部(肥前、鎮西、呼子)302ha、東部(浜玉、七山、北波多、相知、厳木)は139haである。

**質問** 西部、東部地区の遊休地が増えている。農地を守る対策は。

**部長** 農地の受け皿となる法人組織の設立を早急に進める必要がある。

**質問** 屋外広告物諸施策について

る佐賀県の考え方は。 **部長** 県内の美しい景観を残すとともに、交差点などの安全確保が目的。 **質問** 条例改正により、県より看板等の移設撤去の通達があっている。移設撤去の対象物件は。 **部長** 対象は、無届や基準不適合の違反広告物、または条例改正後の禁止区域となった物件である。 **質問** 各地区にある青少年の健全育成看板も対象と聞かぬが、申請方法による有効な手段はないか。 **部長** 県の説明によると公共的団体が設置した物件と同じであり、公共用広告物には該当しない。しかし、設置許可申請が必要と聞いている。他に申請手数料の発生や唐津市との連名申請も可能と伺っている。



協看校少青区協協校場木竹





大西 康之 (志政会)

空き家バンクについて

**質問** 空き家のデータベースの整備については。

**部長** 整備について助成制度もあり、必要性は認識している。

**質問** 制度を進めるにあたり財源の確保は。

**部長** 佐賀県全地域住宅計画の定住促進事業を活用。合わせて、様々な支援制度の併用も必要。

**質問** 制度の中で空き店舗の取り扱いについては。

**部長** 空き店舗についても様々な活用が考えられるので、取り扱っていく。

**質問** バンク設置までのスケジュールは。

**部長** 関連団体との連携に関する協定の締結、要綱の制定及び改修時の支援制度を確立し、平成28年度の早い時期に設置。

**指定管理者制度について**

**質問** 指定管理者制度導入の成果は。

**部長** 公共の福祉の増進については達成されている。自主事業等を通じて地域住民との連携・交流が

活性化している。

**質問** 各施設間の連携は。

**部長** 他の管理者との連携は必要。施設間連携も含め制度の運用を行う。

**質問** 管理者選定は、公表されている項目だけで審査されているのか。

**部長** 審査の視点は25項目目設けている。ヒヤリングも含め総合的に評価している。この25項目を公表することは可能。

**質問** 提案額と利用者増どちらを重視するのか。

**部長** コストは重要な視点だが、サービス及び利用者の満足度向上を重視。

**質問** 指定管理者制度の見直しの方向性は。

**部長** サービスの向上、地元企業の育成及び地元への貢献という視点での評価を重要視していく。

市民サービスのさらなる向上を目指し改善する。



富田 幸樹 (志政会)

空き家対策と定住促進について

**質問** 市の定住政策は不十分と思うが、定住による唐津市への効果は。

**部長** 40歳代夫婦と子ども2人のモデル世帯で試算すると、地方交付税や市民税など、年間50万円ほど市の歳入が増える。

このほか世帯の生活費等により地域への経済効果も出てくる。

**質問** 空き家活用の助成制度の考えは。

**部長** 空き家バンクを作るだけでは十分な移住施策ではない。登録された物件の売買などが決まった場合に、改修費用などへ補助する仕組みが必要だと考えている。来年度に向けて、制度設計を進めたい。市外からの移住者だけではなく、市内居住者の転出を減らし、市内定住を促進するということも重要なため、前向きに検討したい。

**質問** 市外への通勤者へ助成を行っている事例も

あるが執行部の考えは。

**部長** 例えば市内周辺部に住み、車で唐津駅まで行き福岡市へ通勤するということ、新しいパークアンドライド的な生活様式が想定される。どの程度の効果が期待できるのか引き続き研究したい。

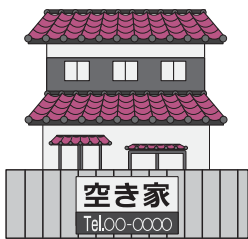
**質問** 原インター駐車場の今後の整備計画は。

**部長** 整備予定については、平成28年度に測量・実施設計を行い、平成29年度には整備工事着手を考えている。

**質問** 原インターの舗装など他市に負けない定住施策・制度が必要だと思

うが市長の考えは。

**市長** ご指摘は、住んで頂くことに欠かせない施策だと考えている。議会からの指摘、意見を確認し、将来の基盤となる次年度予算としたい。



榎崎三千夫 (清風会)

学校給食について

**質問** 学校給食の現状は。

**部長** 自校方式・小学校13校、中学校8校。センター方式・7センターで小学校20校、中学校8校。選択式弁当方式は一中・五中の2校である。

**質問** 市給食の方向性は。

**部長** センター方式は、合併協議会及び教育委員会で老朽化の時点で集約。自校方式は老朽化の時点でセンター方式に集約。

今回東部地区に新給食センターを建設中であり、西部地区は新センターの状況を見ながら検討。

**質問** センター方式に集約する目的と年次計画は。

**部長** センター方式の給食は財政面、衛生面、安全面、食育の面からメリットが多い。28年度から、東部地区の大規模改造・改築計画がある自校方式の学校については保護者等の理解を得ながら、センター方式への移行を考えたい。

コスメティックバレーに

ついて

**質問** コスメティックバレーの現状は。

**局長** 国際取引の支援拡大 地産素材を活用した事業化の支援 企業誘致を柱に海外の企業との商談、国内企業との商品開発、企業誘致等を行い、成果も出ている。

**質問** 民間企業は自社で開発を進めており、参入は難しく唐津産を使って

くれる保証はないのでは。

**局長** 特色があり品質の良いもの 海外産の原料を国産に 調達先を拡大したい場合等、企業との対話を通じニーズを正確に把握して対応したい。

**質問** 化粧品原料だけでは市場が小さいのでは。

**局長** 健康食品、サプリメント、香付けの精油、漢方薬等の原料も考えて行きたい。



給食センター建設現場



中川 幸次  
(公明党)

唐津版地方創生総合戦略について

**質問** 戦略に盛り込まれる具体的な施策は。

**部長** 「雇用の創出」では、一次産業の就業者増加や経営安定、新規創業支援、農工商連携による雇用創出等。「人の流れの創出」では、地域愛の醸成によって地域力の向上、おもてなし環境の整備、移住促進等。「若い世代の希望の実現」では、男女の出会いの創出、安心して出産ができる環境の整備、子育て支援体制の充実等。「新しい時代に沿った地域づくり」では、地域における生活利便性の向上、安心して暮らせるための体制整備、地域コミュニティの再構築等。

高齢者運転免許返納報奨制度の導入と公共交通網の整備について

**質問** 2年前の同じ質問後の取り組み状況と免許証の自主返納の現状は。

**部長** 現在まで、支援制

度が確立していない現状では、制度としてまでは取組んでいない。唐津警察署管内の75歳以上の運転免許保有者は、平成27年3月末現在で5771人で、平成26年中に免許証を自主返納された方が全体で203人、このうち75歳以上の方が109人となっている。

**質問** 検討の段階から進んでいない。もっと迅速に取り組むべきでは。

**市長** 佐賀県は事故率が高い。交通安全対策として、唐津市に合ったものを考える。

介護保険及び高齢者支援の充実について

**質問** 高齢者見守り支援の事業所との締結状況は。

**部長** 23事業者の協力で、平成28年3月から「唐津市高齢者見守りネットワーク事業」を実施する。



宮崎 千鶴  
(公明党)

唐津市長の政治姿勢について

**質問** 繰り返された不正入札事件、市長の後援会の問題の後、市長はご心配をかけて申し訳ない。任期を全うし、これまでの事業に道筋をつけたい」と言われた。政治資金規正法、公職選挙法について、市民団体から告発されている。その後どのようなになっているのか。

**市長** 市民グループから11月6日、佐賀地検に、その後佐賀県警に告発状が提出されている。現在のところ受理されたかどうか分からない。重く受け止めている。

**質問** 企業からの寄付を受けている政治団体は今後どうするのか。

**市長** 疑念を抱かれないよう、今年度中に解散するよう、手続きを進めている。

**質問** 職員のメンタル面の対応も含め、役割分担で副市長を2人にしては。

**市長** 就任5か月である

が積極的に、職員との交流、地域へ出向いて声をきかれています。当面は1人で、必要となれば考えます。

**質問** 市長の目指す唐津市とは。ビジョンは。

**市長** 5つの事業に取り組み、道筋をつけたい。日本語教育の取り組みについて

**質問** 学力向上また、よりよい教育を実現するための1つとして、美しい日本語教育を取り入れてはどうか。世田谷区、新潟県新発田市、本年から佐賀県鳥栖市の小中学校で取組んでいる。日本語教育の必要性についてどう考えるか。

**教育長** 鳥栖市の状況を聞いた。取組んで課題も見えてきている。市として今やることがある。成果を見極めて取組みたい。



鳥栖市の日本語の教科書



平野 潤二  
(清風会)

地域公共交通空白地の解消について

**質問** 唐津市の公共交通空白地の現状は。

**部長** 41力所の空白地があり、中山間地を中心に存在する。

**質問** 路線バス等の公共交通の利用が少ない要因は。

**部長** 自家用車の方が便利。送迎してもらっていない。運行本数が少ない。

**質問** 唐津市の先進事例の調査研究は。

**部長** 県内では佐賀市、多久市、小城市、有田町等がデマンド交通をしている。

**質問** 公共交通空白地にはデマンド交通が有効と考えるが、試験導入する考えは。

**部長** 唐津地域公共交通網形成計画でモデル事業として検討していく。坂井市長の市民への説明について

議員に説明がされたが、市民に対する説明はしないのか。

**市長** チャンネル唐津での放映、ホームページで周知を図っている。

**質問** それだけの説明で十分と考えているか。

**市長** 様々な機会でも市民には謝罪し説明している。

**質問** 政治倫理審査会の人選は。

**部長** 現在9名の委員さんの内諾を頂いている。

**質問** 市民の中には坂井市長の求心力が落ちており、辞職して市民の声を聞くべきではないかと言う多くの意見があるが。

**市長** 辞職してはという意見を頂戴し大変申し訳なく思っている。真剣に悩み検討したが、重要な事業もあるので任期を全うしたい。







伊藤 一之  
(社民党)

坂井市政と政治倫理について

**質問** 報道等で市長の後援会等の問題は次々と取り上げられ、政治倫理が問われている。現在の市長の考えは。

**市長** 自身の政治団体などの問題については、大変勉強不足で反省をしている。不適切な案件があったのは事実。疑念を抱けないように管理をしていきたい。

**質問** 職員不祥事を受けて、副部長・課長会議に出席をするとしながら、3か月に一回のみの出席であった。その後、指摘をされて出席をしている。また、一連の報道も指摘をされて初めて調査・対応をしている。そうした指摘をされなければ対応をしないという、政治姿勢ではないのか。

**市長** 発覚をしなければいいというのではないが、後手になっているのは事実。法律を含めて認識不足であった。しっかりと

反省をしながら、積極的にやっていきたい。

**質問** 市長は一連の職員の不祥事、後援会等の問題、そうした責任を取って、一旦職を辞し、市民に信を問うべきだと考えるが。

**市長** 市民の皆さんに、疑念や不信を抱かせたことにお詫びをする。「職を辞せ」という厳しい言葉もあるが、残された任期に粉骨砕身、頑張らせて頂きたい。

**質問** 「残された任期を」というならば、何をやりたいと具体的に明確にしなければ、市民は納得できないと考えるが。

**市長** 港の基盤づくり、赤十字病院の救急医療体制の確立、基幹産業を支える。歴史文化のまちづくり、コスメの5点についてやっていきたい。



堤 武彦  
(清風会)

主要道路整備について

**質問** 国道204、湊工区の地滑り災害の状況は。

**部長** 北浜海水浴場北側斜面、幅55mにわたり地すべりが発生。10月16日に夜間全面通行止を解除し、現在は常時片側交互通行。

**質問** 唐房バイパス・屋形石線拡幅工事の今後のスケジュールについて。

**部長** 唐房バイパスの進捗率は約60%、完成までに、約3年程が必要。屋形石区間の拡幅工事は路線測量や地質調査が完了。現在、詳細設計を実施し、来年度は用地測量に取り組み。  
**質問** TPP関連についての取り組みは。

策を、唐津市農業の振興を図るため。また、速やかに実施できるよう準備を進める。

**質問** 水産課が管理している遊休地は。また、今後の利用計画は。

**部長** 遊休地と見られる漁港施設用地は、3漁港で、約1万㎡。漁業地域の振興・活性化のために公共施設用地の計画に沿った利用について検討、有効利用を図る。

**質問** プレジャーボートの係留・保管施設整備を基点とした地域の活性化が図れないか。

**市長** 地域の実情を十分に考慮し、漁協等関係機関との調整を行い、漁業者、漁業集落、地域の活性化に資する有効活用を検討を進める。



国道204号北浜海水浴場付近



## 意見書(要旨)

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

### TPP協定交渉の大筋合意に関する意見書

- 1 今回TPP交渉により関税の引き下げ等の対象となった農作物（特に、米・麦・牛肉・豚肉・乳製品・甘味資源作物などの重要品目）について、我が国内の各産地の主要農産物として安定生産が可能となるよう万全な対策を講じること。
- 2 残留農薬、食品添加物、遺伝子組換え食品、種子に規制、輸入原材料の産地表示、BSEに係る牛肉の輸入措置等、国民の食の安全安心及び安定生産を確保すること。

### マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等自治体の負担軽減を求める意見書

- 1 平成28年度以降についても、地方公共団体情報システム機構に支払う交付金全額を国の負担とし、十分な予算措置をすること。
- 2 同様に、円滑な個人番号カード交付事務を行うため、事務処理に必要な人員の確保やシステム整備経費など、全額を国の負担とし十分な予算措置を行うこと。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

## 玄海原子力発電所使用済燃料対策について全員協議会を開催 (平成27年12月9日)

九州電力株式会社(九電)から説明を受け、10名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

**質 疑** 平成27年11月20日、経済産業省において、使用済燃料対策の方針については、敷地内に乾式貯蔵施設の検討を実施中であると発表された。唐津市域の安全確保に関する協定書に基づき、なぜ事前に説明がなかったのか。

**九 電** 今回の経済産業大臣への説明は、長期の将来の方針ということで、全く具体的に決まったものがない状態であったので、いわゆる安全協定に関わるような報告はしなかった。当社としても、十分な説明ができていなかったところは本当に申し訳なく思っている。今後、丁寧な説明を心がける。

**質 疑** 発電所の近隣の土地を取得されているが、乾式貯蔵施設の場所についての考えは。

**九 電** 近隣用地は、重大事故時の資機材の受入場所、機器の予備品の保管庫、定期検査等の運用を効率的にするための事務所といった目的で、取得の手続きをしている。乾式貯蔵施設は、技術的な検討の段階であり、敷地内も外も含めて検討している。

**質 疑** 乾式貯蔵施設を検討しているとのことだが、基本は六ヶ所村再処理工場で処理をするということではないのか。

**九 電** 国の政策に基づき、六ヶ所村の使用済燃料の最終工場で再処理することを前提として、原子燃料サイクルを推進しており、使用済燃料は基本的には六ヶ所村の再処理工場に持っていくことを前提としている。

その搬出までの間、各原子力発電所あるいはその外も含めて、安全を確保しながら、使用済燃料を貯蔵していく方策を検討しており、その一環として、乾式貯蔵も技術的な検討をしている。

**質 疑** 乾式貯蔵のキャスクは、セキュリティに関して、テロなどの破壊行為等に強いということだが、その根拠は。

**九 電** プールに入れておくと、冷却設備等が壊されると冷却がとまるが、乾式貯蔵はキャスクの中に、そのまま置いておくだけで、自然空冷なのでそのような問題がない。また、キャスク自体が非常に頑丈な容器の中に使用済燃料を密封しており、破壊行為等に強い。

**質 疑** 使用済燃料の再処理や最終処分場の解決の見通しは。

**九 電** 再処理工場は、今、国の検査を受けて、2年後を目指している。また、最終処分場は、今後、国が前面に出て、積極的に最終処分場を決めるため、日本全体として動き出している。

### ■ 議員提出議案第4号 (平成27年12月9日制定)

#### 唐津焼の器に注いだ地酒による乾杯を推進する条例制定

・唐津市は、豊富な農林水産物が生産され、米どころとしても発展を遂げ、地酒が生まれ育ってきた歴史と文化がある。また、唐津焼は、日本文化の「わび・さび」を表現し、高度な芸術性と製造技術を今に伝えており、芸術作品としてだけでなく、日常生活の中で使い親しまれてきた。

このような地酒と唐津焼の消費拡大と地産地消を推進し、ふるさとの財産として、将来にわたり親しまれ発展していくことを願い、条例を制定する。

**“乾杯は、ぜひ唐津焼の器と唐津の地酒でお願い致します”**

### ■ 唐津市議会ホームページ各項目の保存期間決定

項 目	HP掲載期間
1 議会活動 ・定例会・臨時会(日程、一般質問、意見書・決議・請願・議決結果)	永年
・公共工事をめぐる不正入札事件に係る特別委員会(名簿、報告書、等)	5年
2 議員紹介 ・唐津市議会議員名簿 ・会派名簿 ・常任委員会名簿 ・特別委員会名簿 ・議会報編集委員会名簿	随時更新
・常任委員会行政視察報告書	5年
3 インターネット中継 ・映像データ	5年
4 会議録 ・会議録	永年
5 議会だより ・議会だより各号PDFデータ(1~35号は整理中)	36号から連載
6 行政視察受け入れ ・視察受け入れ状況(過去2年の実績)	毎年更新
7 意見箱 ・提案と回答	5年
8 議会用語集 ・用語解説	随時更新



## 公共施設・交通対策に係る特別委員会 開催 (平成27年12月15日)

**委員長】**唐津市公共施設等総合管理計画(案)について、執行部の説明を。

**執行部】**計画の期間を、上位計画である唐津市総合計画の期間と合わせ、平成28年度から平成36年度までの19年間とする。公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本として、建築物の更新費用の累計を60年とし、平準化した時の更新費用73億円/年と算出。過去10年の公共施設に係る投資的経費の平均額は49億300万円/年で、年間約24億円程度(33%)の財源不足となる。

**委員】**過去10年間の公共建築物整備の投資的経費は年平均49億円であったが、5年後には合併特例債がなくなる状況で、財政計画と整合させるべきでは。また、各施設の利用者数や耐用年数等の情報記載と合わせた資料とすべきである。

**執行部】**指摘のとおり事業費ベースでの推計であるため、財源も加えて検討する。また、利用状況については白書の中で利用状況等具体的な建物の状況を白書という形で整理していく。ただし、公営企業会計の施設、市営住宅については白書から外す方向。

**委員】**年次目標を立てないと結果だけの報告となり、計画期間の進捗が判断できないと思う。ここに数値を入れると対象物件は何だとなり、総論では賛成するが、各論になるとそれは違うという結果になるのでは。市民に対してどういう説明をし理解を得るのか、各論反対とならないような方法をお願いする。

**執行部】**まずは、人口減少も見据えた中で、財政が立ちいかなくなる危機感を、しっかり市民へお知らせすることも、公共施設再編の中での課題と感じている。あらゆる機会を通じ丁寧な説明をしていく。

## 玄海原子力発電所対策特別委員会 開催 (平成27年12月15日)

次の3点について、執行部から報告がありました。

- 1、玄海原子力発電所の廃止措置について、九州電力と締結する「唐津市域の安全に関する協定書」に基づき、①佐賀県及び玄海町への事前了解願いの提出と同時に計画について説明をする。②廃止措置の実施状況及び廃止措置に係る異常の発生について適宜連絡をする。という文書が九州電力から提出された。
- 2、12月18日に原子力規制委員会、原子力規制庁が玄海原子力発電所周辺の地質等の調査を行う。
- 3、玄海原子力発電所の安全・安心の確保に係る項目の変更点について  
①災害情報メールのサーバーを、12月下旬を目途にクラウド化する。  
②転入者や未交付者への安定ヨウ素剤の事前配布説明会を平成28年1月と2月に開催予定。

### その他の意見

**委員】**九州電力はフェース・ツー・フェースで説明という手法で、唐津市全域の駐在員を回っているが、今後、漁業・農業・商工などの団体と、九州電力との直接協議の場が必要になってくると考えるが。

**市長】**基幹産業である農業・漁業の皆様と九州電力で、話をする機会、その舞台は行政がつくらないといけない。あくまでも主役は産業に携わっている方々である。市と県は、サポートする形で九州電力へ申し入れをし、その様な会をつくっていききたい。

## 新庁舎及び議会棟建設に係る特別委員会 開催 (平成27年12月18日)

**委員長】**新庁舎建設に関する経緯と今後の方向性について執行部の説明を。

**執行部】**唐津市役所本庁舎は、建築後53年が経過し平成19年に実施した耐力度調査で震度5強の地震で倒壊の恐れがあり「建替え対象として考えるべき建物」であると報告を受け、建替えの方向で検討してきた。唐津市庁舎検討委員会(平成23年1月)では、敷地面積の確保、地理的要因、交通体系等において現地が最適との答申が出されている。また、大手口別館との連携や市民の利便性向上を重視し、現地での建替えを考えている。新庁舎建設にあたり、効率性、経済性、利便性が高く、市民から親しまれる庁舎を目指し整備する。財源として、合併特例債を活用し平成32年度完成を予定している。駐車場用地等に影響するため、まず議会棟の位置を協議頂きたい。年次計画は、文化財調査を来年1月から実施し、平成28年12月には基本計画をまとめ、その後設計プロポーザルを経て建築設計を進め、平成30年度から3か年間を工事期間と考えている。

**委員長】**本庁舎建設の進捗を適時確認していくとともに、議会棟に係る課題の検討を進めていく。議会棟の場所については先行し、平成28年6月定例会で報告するよう協議を進める。



# 委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

高虹市営住宅（浜玉町）



総務教育委員会

大浦棚田展望台（肥前町）



市民厚生委員会

旧唐津農業協同組合鏡支所（鏡）



産業経済委員会

唐津市鯨組主中尾家屋敷（呼子町）

## 編集後記

明けましておめでとうございます。

平成27年12月議会は、提出議案に対する質疑のほかに19名が市政全般にわたる一般質問を活発に行い、補正予算約20億円を可決し閉会しました。

今回の編集は、年末年始を挟んでいたため出来るだけ年内に原稿作成を頑張っていたが、無事に取りまとめることができました。

合併12年目の年が明けました。『唐津市議会だより』が、より一層、地域の現場の声を反映し、市民の皆様と親しんでいただけるよう努めてまいりたいと考えております。

今後とも、ご感想、ご意見など多数お寄せ下さいますようお願い致します。

## 唐津市議会がインターネットで視聴できます

### 【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

### 【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

### 【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

## 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- |       |       |     |       |
|-------|-------|-----|-------|
| ・委員長  | 大西 康之 | ・委員 | 馬場 幸年 |
| ・副委員長 | 中川 幸次 | ・委員 | 中村 健一 |
| ・編集長  | 富田 幸樹 | ・委員 | 檜崎三千夫 |
| ・委員   | 江里 孝男 | ・委員 | 志佐 治徳 |
| ・委員   | 吉村慎一郎 | ・委員 | 水上 勝義 |
| ・委員   | 伊藤 一之 |     |       |

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

◎ 発行：唐津市議会  
 ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会  
 唐津市議会事務局  
 ☎ 72-9162 FAX 75-1515  
 (☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)